

# 議会だより

明日香村

No. 12

2026年3月発行（第12号）



明日香村議会  
ホームページ



## CONTENTS / もくじ

- P2 令和7年第4回定例会  
議会トピックス
- P3 一般質問
- P7 委員会審査について
- P8 おしらせ

表紙の写真

### 檜隈寺跡 世界遺産構成資産候補

飛鳥時代に活躍した渡来系氏族 東漢氏の氏寺として建立された古代寺院です。『日本書紀』朱鳥元（686）年の条に「檜隈寺」の名が登場し、鎌倉時代には「道興寺」と呼ばれていたことが『清水寺縁起』に記されています。江戸時代には国学者の本居宣長も訪れています。檜隈寺の伽藍配置は西向きで、北から講堂・塔・金堂が並び、回廊で囲まれています。講堂には朝鮮半島由来の瓦積基壇が採用されており、東アジアとの交流を示しています。現在は檜隈寺跡に延喜式内社の於美阿志神社が鎮座しており、塔跡には平安時代の十三重石塔（重要文化財）が残されています。



審議結果

# 議案の審議結果

## 令和7年第4回定例会

会期：12月4日から12月16日までの13日間

当初議案	
発議	世界遺産と村民生活の調和特別委員会の設置について（発議第1号）
条例改正	明日香村情報公開条例の一部を改正する条例案について（議案第47号）
	明日香村議会議員及び明日香村村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案について（議案第48号）
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について（議案第49号）
	明日香村の一般職の給与に関する条例等の一部を改正する条例案について（議案第50号）
条例制定	明日香村の一般職の職員等の旅費に関する条例の全部を改正する条例案について（議案第51号）
	明日香村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について（議案第52号）
令和7年度補正予算	令和7年度明日香村一般会計補正予算（第4号）について（議案第53号）
	令和7年度明日香村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について（議案第54号）
	令和7年度明日香村介護保険特別会計補正予算（第4号）について（議案第55号）
	令和7年度明日香村下水道事業会計補正予算（第1号）について（議案第56号）
その他	電子黒板の取得について（議案第57号）
	炊飯前処理機器の取得について（議案第58号）
	明日香村国民健康保険診療所指定管理者の指定について（議案第59号）
	明日香村農林産物等交流促進施設（明日香の夢市）指定管理者の指定について（議案第60号）
	明日香村農林産物等交流促進施設（あすか夢販売所）指定管理者の指定について（議案第61号）
令和7年第4回定例会 追加日程	
令和7年度補正予算	令和7年度明日香村一般会計補正予算（第4号）について（議案第62号）



### 議会トピックス

#### 奈良県町村議会議長会主催 町村議員研修が実施されました

10月27日（月）いかるがホールにおいて、政治ジャーナリスト青山和弘氏を講師に、「世界経済が与える日本への影響」と題して、日本の政治が担うべき役割」と題して、県内の全町村議員を対象とした研修が行われ、議員各位が参加しました。

#### 議員全員研修を実施しました

11月4日（火）から6日（木）にかけて、全議員による視察研修を行いました。佐渡市役所を訪問し、「世界遺産登録に向けた取り組み」、「受け入れ態勢」、「登録後の課題」などについて学び、様々な意見交換を行いました。その後、本村の今後の農業人口の減少、高齢化を見据え、新潟市のミニトマト、レタス農場を訪れ、ロボットやICT（情報通信）など最先端の技術を用いた、スマート農業について視察を行いました。



#### 第69回町村議会議長全国大会に 石田議長が参加

11月12日（水）、東京・NHKホールにおいて、全国から町村議会の議長が多数集まり、第69回町村議会議長全国大会が開催されました。国に対する令和8年度の予算編成や各施策に関する要望、各種決議が提案され、満場の拍手をもって採択されました。



#### 世界遺産と村民生活の調和 特別委員会が設置されました

12月議会において、行政・全議員が参加（議長はオブザーバー参加）する、特別委員会が設置されました。委員長に尾崎久泰議員、副委員長に森本唯史議員が選任されました。





もりもと ただし  
森本 唯史

**問** 乳児等通園支援事業について、国が創設した制度の趣旨と、本村での具体的な運用の考え方を伺いました。

**答** 本事業は、未就園の乳幼児が短時間でも保育施設を利用できる制度で、子どもの育ちを支えるとともに、保護者の育児不安や孤立感の軽減を目的としています。村では、広報や健診、訪問事業などを通じて周知し、利用状況を見ながら段階的に実施していくとの説明がありました。

**問** 役場の事務を全国共通の仕組み（ガバメントクラウド）に整理する取組について、進捗状況と今後の効果を伺いました。

**答** 多くの業務で新しい仕組みへの切替えが完了しており、残る業務についても順次対応する予定とされています。今

後は、システムの維持費や更新費用の抑制につながり、安定した行政運営が期待できるとの答弁がありました。

**問** 認定こども園整備について、現在の進捗と今後のスケジュールを伺いました。

**答** 保護者や在園児への配慮を重視した結果、計画の見直しとなっており今後も明日香村にとって必要とされることも園づくりをしていきたい。

**要望** 制度や事業が増える中で、現場の業務は複雑化しています。課を越えた連携や責任の明確化を進めるとともに、行政のデジタル化を活用し、職員が村民一人ひとりと向き合う時間を確保できる体制づくりを求めました。



越 10月の秋祭り

**乳児等通園支援事業**…未就園の生後6か月～3歳未満児が月10時間を上限に保育施設を利用できる国の制度。

**ガバメントクラウド**…役場のコンピュータ業務を国の共通ルールに合わせ、将来の維持費削減や安定運営を図る取組。



こにし あきひろ  
小西 章裕

**官・民がしっかり連携をして明日香を盛り上げる体制づくりを**

**問** 岡寺のライトアップに合わせて地域住民の協力も得てナイトマルシェが実施されましたが、明日香の夢市と旬菜館は閉館されました。地域の皆さんにボランティアで協力していただいている中で、ルールに則った指定管理者の判断といえども村の施設が営業をしていないのは違和感を覚えます。改善できないでしょうか。

**答** にぎわいのまち活性化に向けて地域との密な連携を持つのは指定管理者としてあるべき姿と考えます。ただ、行政が夜間営業を強制するようなことはできませんので、指定管理者との協議の場で、こういった事項についても協議していきます。

**問** 村役場に世界遺産戦略課がで

き、世界遺産登録に向けて様々なことが進んでいく中で、第五次明日香村総合計画後期基本計画の中で2029年に宿泊客5万人を目指すとされています。宿泊手段として民泊も有力な手段ですが、現在の奈良県の条例では明日香村内の民泊については強い規制がかかっています。目標達成のためにも緩和に向けて動いていただく必要があると思いますが、どうでしょうか。

**答** 県の条例では当初、明日香村では民泊が不可能な内容でした。それを規制を設けながらも実施できるように修正していただいたわけですが、民泊事業を計画した方が条例規制で断念されたケースも把握しています。宿泊者数目標達成のために民泊基準の緩和を県に働きかけていきたいと思っています。

**問** 役場の組織改革が実施されましたが、退職者や病欠者もいる中、定年を迎える職員がこれから増えます。地域を支える行政という牙城を強固なものにしてみたいのですが、いかがですか。

**答** 幹部職員の採用、病欠者のフォロー、職員の業務改善が重要と考えています。



もりかわ まさひこ  
森川 昌彦

誰もがスポーツに親しめる  
環境整備

**問** 部活の地域移行について聖徳中学校の部活動はどのようなものか。また地域移行の展開については、一般利用者との施設利用が重複する機会が増えるのではないかと思います。その点はどうなのか。更に小中学校の屋内運動場に空調設備が整い夏の熱中症リスクは大幅に軽減されると考えられ、その結果夏期や冬期において施設の利用が集中することも考えられますが、小中学校の体育館だけでなく他にも空調設備が整っている施設の利用を検討してはどうか。

**答** 中学校の地域移行については平日には学校の部活動として実施し、土日祝については地域の運営可能な部活動について地域の運営団体からコーチを派遣し、活動が

継続的に行われるように実施してまいります。また、快適な環境が整っている施設の利用が今後増えていくと想定されるので村が所有している施設の中で社会体育施設として運用可能な施設についてはその利用を検討していきたいと考えています。

**意見** 既存施設を活用することで新たなニーズへの対応や現在の環境では練習環境が十分でない既存のスポーツ団体に対してよりよい環境を提供できます。例えば小学校のランチルームなどを時間外や休日にも活用することが考えられ、また地域に開かれた施設を増やすことはスポーツ振興以外でも普段から地域住民が利用することで、災害時の避難場所としてスムーズに利用しやすくなると共に、畳などを設置することでさらに災害時の対応がしやすくなり有事の対応力が強化されますので前向きなご検討をお願いします。

**要望** 庁舎の駐車場に公衆トイレの設置を。



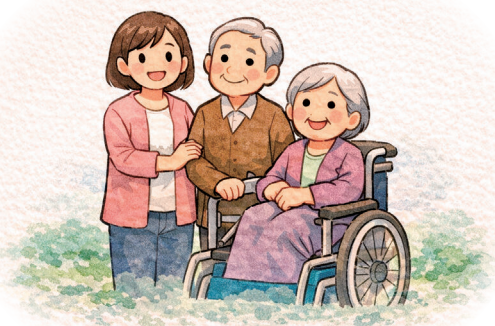
よしかわ まさひろ  
吉川 磨佐弘

明日香村財政硬直化について  
お答えください。

**問** 奈良県では3番目に高い数値であること、これについては事実でございます。明日香村の傾向といたしまして、自主財源が乏しいということがあります。地方交付税や各種補助金、繰入金等、こちらの依存度が高い構造となっております。歳出の内訳として、人件費、扶助費、公債費、こちらの義務的経費が予算の大きな割合を占めています。財政運営の弾力性を制約する状況です。投資的経費や新たな政策展開に充てられる余地は限定的であります。ただ、98.7%と、高い数値となっておりますが、子育て支援や福祉、教育、インフラ整備など、住民生活に直結する事業を着実に実施してきた結果でもあり、住民サービスを守ってきた現れであります。高い数値は、注意の必要があると認識していま

す。自由に使える財源の余地が少ない中で、今後は効率的な財源配分やデジタル化による業務改善、限られた財源をより効果的に活用していくことが大事であると考えております。今後は、基金の計画的な活用やふるさと納税をはじめとする自主財源の確保、限られた財源をより効果的に活用していきけるよう取り組んでまいります。指標も下げるよう努力してまいります。と考えております。

**要望** 老若男女すべての住民が安心安全に暮らせる地域づくりをお願いいたします。





やなぎたのぶこ  
柳谷 信子

### 乳児等通園支援事業について

**問** 現在の一時預かりとの違いは。

**答** 一時預かりは、通院や冠婚葬祭等の一時的利用制度。(8時間まで、300円/1回) この度の乳児等通園支援事業は全国一律で、対象のすべての子供に対する給付制度。(利用料等は未定) 相違点は育児の応援という目的や、保育所に月に決められた時間を継続通園できるところです。両方利用も可。現時点では、明日香保育園で実施の予定。村外の施設利用については、協議のうえ、許可ができれば可能です。

**要望** 明日香幼稚園認定こども園でも早期の受け入れを希望します。

### 電子黒板(1,225万4,000円)の取得について

**答** 国の計画。子ども達は直接書き込み、自分の画面で大きく見れます。地方財政措置利用で、村の

### 獣害の現状は

負担は少ないです。

**答** ほとんどが鹿害。捕獲数は減少。集落診断の実施、電気柵の補助など、住民のみなさんの獣害対策設備や意識は一定水準まで上がっています。早朝銃猟は猟友会に実施依頼(合計10回)。熊は村から5キロ地点が最新情報。サル害は、発生次第早急に検討します。

**要望** ライフルによる有害駆除チームの継続・育成は、熊が来た時の備えにもなります。集落診断は地域力を高め、地域の実情にあわせるので、効果的。さらなる活性化を!

### 人件費増大による今後の財政について

**答** 人件費は高いですが、村の活性化や世界遺産登録への推進、認定こども園などをすすめるには有用な人材が必要。有利な起債や、自由度の高い補助金を活用したり、さまざまな効率化で少しでも財源の確保をします。

**要望** 若手職員育成の環境づくりを。改めての事業改善や削減を。また民間でできるものは民間に等、経営的に考えてください。

### 村民の身近な暮らしについて



おざき ひさやす  
尾崎 久泰

**問** (村では熊は出ていないが) 村から5キロ圏内で目撃情報があり、緊急銃猟などの対策が必要とのことですが、具体的にどの辺ですか? 村の認識は?

**答** 村と山並みに連続している吉野町三津(みづ)地域で、いつこちらに来てもおかしくないような場所との認識です。

**問** 1年前の12月議会で、村民の利便性から岡の南都銀行のATMを残すよう、行政からの働きかけをお願いしましたが結果は?



**答** (一)要望どおり(南都銀行にお伝えし、残していただけることになりました。

**問** 星野リゾートのホームページに、「星のや飛鳥の求人募集を令和8年夏頃予定」と記載されていますが、開業の時期や客室数は?

### トータルケアステーション施設の建設について

**答** 工事を令和9年の春までに完了し、夏以降にオープン予定、客室数35室予定です。

**問** 村の直近の厳しい財政状況の中、(多額の借金など)相当なリスクを負ってでも新しい建物を建設していかれるのですか?

**答** 考えていましたが無理です。10年ぐらい、本当に新しい建物が建てられるぐらい財政が良くなるまで、置いておかざるを得ないです。健康福祉センターの改修の中で対応していくしかないです。

### その他

- ① 国営飛鳥歴史公園館リニューアル工事、観光会館売却について
- ② 国の補正予算を踏まえ、村の具体的な物価高対策について
- ③ 認定こども園の保育士採用、安全確保・防音・防臭対策要望、予算について
- ④ 村財政の詳細分析、要望について
- ⑤ デジタル補助金確保、デジタル技術(NFT)を用いた村の関係人口増、村自主財源の確保などの提案、要望について

トータルケアステーション…在宅医療と介護・保健・福祉の提供を包括的につなぐ役割を担う拠点をイメージした名称。

NFT (Non Fungible Token)…「ブロックチェーン」技術を用いて、デジタルデータが本物であることや、誰のものかを証明する仕組み。昨今、山形県西川町の「デジタル住民票」、静岡県三島市の「ふるさと納税とのコラボ」など、多くの自治体が当該仕組みを導入し、国からのデジタル補助金の獲得、関係人口増、自主財源の確保に努めている。



まつもと としふみ  
松本 年史

### 病児・病後児保育について

**問** 今度開設される認定こども園では、病児・病後児保育は考えておられますか。

**答** 現在は、広域で活用している状況ですが、認定こども園の開設とともに、村内で病児・病後児保育の体制について検討していきたいと思っています。今、在宅医療と介護の在り方の整備の基本計画の中で、高齢者に限らず障害のある方、配慮が必要な方、そして、そのお子さんの病児・病後児保育についても検討している状況です。

**要望** できれば村で造って、明日香村の認定こども園で、病児・病後児保育が出来るようお願いします。



### 園芸用廃ビニール処理について

**問** 9月議会でお願いました廃棄ビニール処理について、進捗状況を教えてください。

**答** 農協と協議させていただき、主たる産業であるイチゴ、またトマトといった部会を有しておられる農家さんにつきましては、一旦、農協の方で支援を含めて処理をさせていただいております。ただ、全農家さんに対しての施策というところには至っていないというのが現状です。

**要望** 普通の家庭でマルチング(黒いビニール)を使って農業されている方からもよく相談を受けますので、良い対策をお願いします。



### 物価高から暮らしを守る対策を

**問** 村の農家がつくるお米の地産地消で食料費の負担軽減を。

**答** 地産地消を強めるとともに、生産にも関わってもらう取り組みを行っていきたい。



(細川谷-上の棚田)

**問** 年金は平均で約1.9%しか増えていないが天引きされる介護保険は5%以上の負担増。負担軽減の対策を。

**答** 経済対策としては応援券や給食費無償化などの直接支援を考慮しており、その他の支援策も検討したい。

**問** 村内事業者への具体的な支援を。

**答** コロナ禍に電気代の支援などを行ったので、何ができるか検討したい。



もりもと よしひで  
森本 吉秀

### こども園の計画見直しや運営について

**問** こども園の建設計画見直しの原因と対策は。

**答** 幼稚園保護者への説明不足によって理解が得られず見直しを決定した。「反省をしている。開園時期も延期を決定し、工事中の安全対策に万全を期していきたい。

**問** 魅力あるこども園にするための計画や方針は。

**答** 保護者や職員とともに力を合わせて、村外からも自然豊かな環境で子育てしたいという子育て世代にもアプローチしていきたい。

**要望** ①高松塚古墳の壁面を展示する新施設の建設計画について駐車場スペースなどの見直しを。

②離婚後の共同親権を選択できる法律が新年度から施行されるにあたって窓口対応に万全を。

③世界遺産登録後のオーバートーリズム対策を。



(春の飛鳥寺)

# 世界遺産と 村民生活の調和 特別委員会

◎尾崎 小西 柳谷 森本

久泰 章裕 信子 吉秀

○森本 唯史 森川 昌彦 石田 雅則

吉川 磨佐弘 松本 年史

◎委員長 ○副委員長

## 1 世界遺産登録に向けたこれまでの経緯と現状

- ①平成19年 暫定一覧表に記載
- ②令和2年 文化庁へ推薦書素案初提出
- ③後4回 推薦書素案を再提出
- ④令和6年9月 国内推薦候補に選定
- ⑤令和7年1月 国からユネスコへ推薦書提出

- ⑥令和7年9月 イコモス現地調査
- ⑦現在、推薦書を提出した前記⑤の時点から約1年以上の審査期間を受けている段階

## 2 今後の想定スケジュールは？

- ①令和8年1月 イコモスによる中間報告が出される予定(回答期限2月まで)
- ②令和8年5月頃 イコモスによる評価結果の勧告予定
- ③令和8年7月19日から7月29日 韓国(釜山)で開催されるユネスコ世界遺産委員会で登録審議される予定
- ④協議会(県、村、檀原市、桜井市)の方でも、ガイダンス施設の整備予定(万葉文化館の施設の一部を用いた展示準備を予定)

## 3 主な質疑応答・要望

- ①世界遺産登録後における、行政側の認識について
- ②駐車場問題について
- ③民間のライドシェアについて
- ④オーバートーリズム対策について

- ⑤インバウンド対策について
- ⑥来訪者のマナー問題について
- ⑦村内15の世界遺産構成資産候補にならなかった、他の文化財の状況説明(要望)



## 4 今後の本特別委員会の方向性(まとめ)

- ①本委員会の設置趣旨が、世界遺産登録を目指すだけのものにとどまらず、「登録後のにぎわいのある村づくり」「村民生活との調和」にも主眼があることに留意する。
- ②本委員会においては、抽象的な議論にばかり時間を費やすのではなく、前述の本委員会の設置趣旨を十分考慮し、委員会で適宜・適切な具体的な課題の抽出、精査を行う。
- ③その後、具体的な課題ごとに、村民の皆さまのご意見、ご要望を積極的ににお聞きする機会を設ける。
- ④村民の皆さまのご意見、ご要望を踏まえ、本委員会で再度の議論、集約を行った後、「提言書」や「要望書」などの「見える形で」、行政側に村民の皆さまのお声を伝えていく。
- ⑤以上を踏まえ、「本委員会があつてよかった」「世界遺産になってよかった」と、村民の皆さまに喜んでいただけるような委員会運営に努めていく。

# 文教厚生委員会

◎小西 森本

章裕 唯史

○森川 昌彦 吉川 磨佐弘

◎委員長 ○副委員長

石田 雅則

## 1. 本委員会における付託議案の採決

明日香村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、令和7年度明日香村一般会計補正予算(第4号)について、令和7年度明日香村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について、令和7年度明日香村介護保険特別会計補正予算(第4号)について、電子黒板の取得について、炊飯前処理機器の取得について、明日香村国民健康保険診療所指定管理者の指定についての議決



## 2. 委員会における質疑・要望事項

問 小学校のプールを修繕するのに多額の費用がかかるということ、現状そのままになっていますが、今後どうするか検討をいただきたいと思います。また、外部委託が続いているのであれば、契約が結ばないケースも想定しないといけないのではないですか。

答 小学校のプールについては傷んでいきますので、管理をしなければならぬと考えています。民間委託については、現在は継続的に契約しています。学校のプールでは夏

場しか利用できませんが、スイミングスクールであれば通年利用ができますので、熱中症対策も考慮して秋や冬の水泳授業も可能かと考えています。

問 以前にも問題となった猫の糞尿問題は現状どうなっていますか。

答 一部の地域で報告・苦情をいただいています。サクラ猫への取り組みをされている方々と相談して一緒に対応しています。

問 発達障害のケースが複雑化し増加する中で、こういった方々に対応する専門業務を担う福祉課の専門職員さんがパンクしないか、相談業務の効率化などが必要かと思いますが、この辺りの業務の取り扱いについていかがでしょうか。

答 窓口業務がとて多量の中で色々な相談支援をしていくところに注力したいと考えています。また、そこから専門的な施設や専門家につなげるという機能をもっと強化しないといけないと考えています。現在、檀原・高取・明日香で広域の障害相談支援の協議会を作っています。そこでも相談内容を共有し連携しながら対応していく事案が増えてきています。

総務経済委員会

- ◎森本 尾崎 吉秀 久泰 ○松本 年史 柳谷 信子 石田 雅則
- ◎委員長 ○副委員長

1 委員会での付託議案の採決結果

- (1) 村情報公開条例や職員の給与・旅費などに関する条例等 **全会一致可決**
- (2) 令和7年度明日香村一般会計及び下水道会計補正予算 **全会一致可決**

- (3) (明日香の夢市) 指定管理者の指定 **賛成多数可決**

- (4) (明日香夢販売所) 指定管理者の指定 **全会一致可決**

2 委員会における質疑・要望事項

**問** 猪や鹿などを捕獲した後の解体処理施設の建設を。

**答** 公共による運営は難しいので民間による施設の共同利用の方向で進めたい。

**問** 旧役場の今後の活用方針は。

**答** 県との調整を進めたい。活用方針を決めていきたい。



**問** 世界遺産登録の決定時はパブリックビューイングのような形で行うのか。

**答** 3つの市村のなかで1か所用意し、そこに行けない人のための場所も村で設けたい。

議会改革検討部会報告

アンケート調査の中で議会について寄せられたご意見について対応していくことを決定するとともに、すぐに改善できないものについてはこれまでの協議を踏まえ、引き続き検討を深めていきます。

○改善した点

- 1. 議会開会の告知を1週間前に行う
- 2. 議会のネット中継を新年度のできるだけ早期に実施
- 3. 議事録のネット配信
- 4. タブレットの導入にむけた研修会の開催

○検討事項

- 1. 議員定数や議員報酬について引き続き検討を続ける
- 2. 議会だよりの編集内容についての意見は広報部会で検討
- 3. 役場敷地内での喫煙の是非についての検討を続ける

議会の動き [令和7年第4回定例会]

日	月	火	水	木	金	土
11/16	17	18	19	20	21 議会運営委員会	22
11/30	12/1	2	3	4 開会	5 定例会	6
7	8	9 一般質問	10 一般質問予備日 定例会	11 文教厚生委員会	12 総務経済委員会	13
14	15 世界遺産委員会 定例会	16 閉会	17	18	19	20

村民議会懇談会

毎月第3火曜  
9:30~12:00  
村民の声を行政に！  
お気軽にお越しください。

議会改革検討部会

開かれた議会を目指し活動中  
村民のニーズに応えるため、議員提案などを行います。

定例会傍聴のご案内

行政への知識を深め、議会活動、村の方針などを知ることができます。  
3月上旬に開催予定です。



問い合わせ 議会事務局 (☎54-2107)

編集後記

梅の香りに春の兆しを感じる季節となつて参りましたが、いかがお過ごしのことでしょうか？  
さて、今年も、7月に韓国の釜山で開催されるユネスコ世界遺産委員会において、「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録が審議されることと、「無事登録されるか」一抹の不安を感じつつも、登録後の村の発展に、今から胸を膨らませていただいている村民のみならず、多いことと存じます。  
議会の方でも、12月議会において、「世界遺産と村民生活の調和特別委員会」という名称の委員会が設置されました。  
一見、長い名称に思えますが、かつて昭和55年に「歴史的風土を守りながら、村民の暮らしと調和したまちづくりを進めるため」と、いわゆる明日香法という特別立法が制定された本村らしい名称ではないかと存じます。  
今日のまさに世界に誇れる本村の姿は、日々の暮らしの中で、村の風土を必死の想いで守って来て下さった、先人の方々、村民のみならずのお蔭です。  
本委員会も、その熱い想いを受け継ぎ、世界遺産登録を目指すだけのものではなく、「登録後、村へにぎわいをもたらす」登録により村民生活に支障がないよう、「身近な村民のお声を、行政側に適宜、適切に率先してお伝え出来る委員会となることを願ってやみません」。  
12月議会では、ほかに、先日の村民アンケートをもとに、「議会議事録のネット配信」を行うことが決定されました。また、「議会のネット中継」に関しても、早期実施に向け、動いてまいります。季節の変わり目、お身体ご自愛下さいませ。

- 明日香村議会 広報部会  
 部長 尾崎 久泰  
 森本 唯史 柳谷 信子 小西 章裕  
 森川 昌彦 吉川 磨佐弘